

S20

別売品のSDカードを使用する場合は……4ページ

配線について

1 ページ

設置角度検出

2 ページ

動作確認

2～3 ページ

テスト記録の
確認

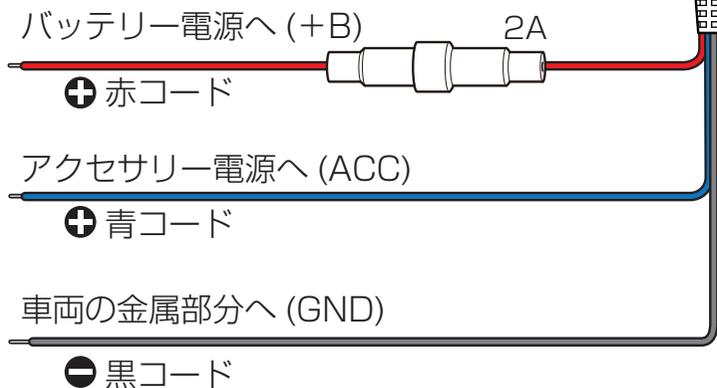
3 ページ

[巻末資料]
各設定の変更方法
専用アプリについて

配線について

■付属品の電源ケーブルを接続

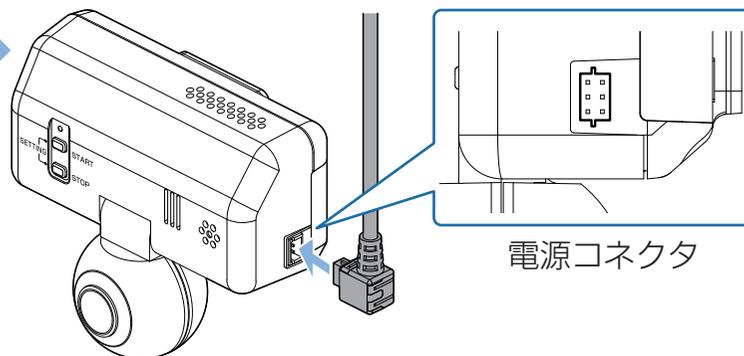
コード長：約 3.5m



検出電圧：11.6V～12.8V

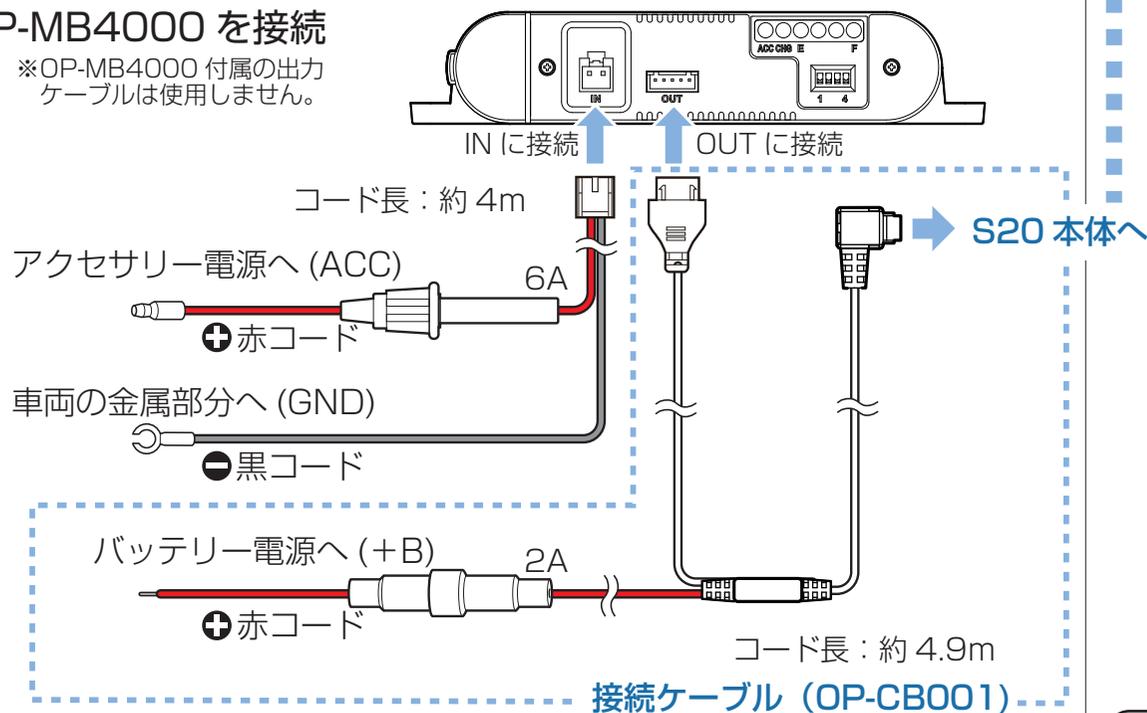
車両バッテリーが設定電圧以下になると、
接近監視モードを停止します。(初期値：12.2V)

S20 本体へ



■OP-MB4000 を接続

※OP-MB4000 付属の出力
ケーブルは使用しません。



設置角度検出

本機を取り付けた後や、設置場所を変更したときは、設置角度検出を行ってください。
設置角度検出をするには、専用ソフトが必要です。

https://www.yupiteru.co.jp/download/update/bu_drr.html

1 [PC Browser]アイコンをクリック

2 パソコンにSDカードを接続する

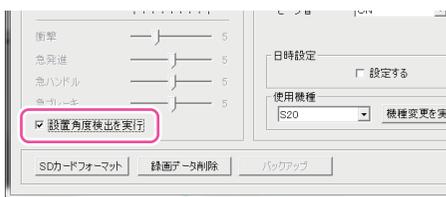
3 メニューバーの[ツール]→ [記録設定]を選択する



4 [DRIVEREC1]を選択し、 [OK]をクリック



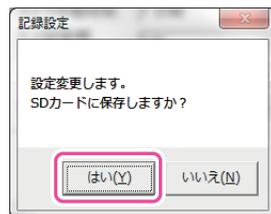
5 [設置角度検出を実行]に☑を入 れる



6 [SDカードへ保存]をクリック



7 [はい]をクリックし、SDカードを 取り出す



8 本機にSDカードを挿入し、 エンジンON



設置角度検出を自動で行います。
録画ランプが紫→赤の点灯となれば
完了です。

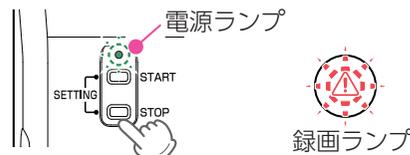
※録画方法を常時録画に設定している場
合は、赤から青の点灯になります。
※検出中は、車両を動かさず平らな場所
で行ってください。

動作確認

1 エンジンをON (設置角度検出の続きの場合は2へおすすみください)

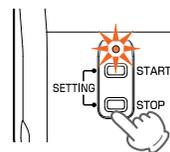
録画を開始します。

2 STOPボタンを長押しする



『ピー』と鳴り、録画が停止、
電源ランプ(緑)早点滅、
録画ランプ(赤)遅点滅

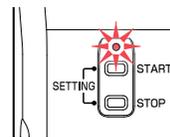
3 STOPボタンを長押しする



『ピッ・ピッ…』と鳴り、
センサーテストに移行
電源ランプ(橙)点灯

マイクロ波センサーテスト※

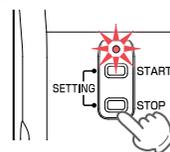
4 エンジンをOFF



『ピー』と鳴り、マイクロ波センサーテストを開始します。
電源ランプは(赤)点灯
エリア検出した場合：『ピピッ』
近接近検出した場合：『キューイン』

衝撃センサーテスト※

5 マイクロ波センサーテスト後、STOPボタンを押す



『ピーピピ』と鳴り、衝撃センサーテストを開始します。
電源ランプが(赤)点灯
弱衝撃を検出した場合：『キュン』
強衝撃を検出した場合：『キュン・キュン』

6 衝撃センサーテスト後、エンジンをON

『ピー』と鳴り、センサーテストを終了し、録画停止状態になります。

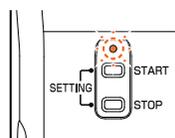
※センサー設定の変更をしたい場合……6 ページ [設定]→[センサ設定]の★印の
項目を変更してください。

7 STARTボタンを押す



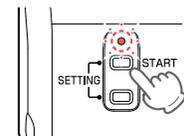
『ピー』と鳴り、録画ランプが紫→赤→青の点灯録画が再開、数分の常時録画を行ってください。

8 エンジンOFF



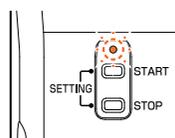
『ピピッ・ピピッ』と鳴ります。
動作トリガ：マニュアルの場合

9 『ピピッ・ピピッ』と鳴っている間に START ボタンを押す



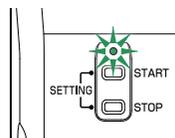
『ピロピロピロ』と鳴り電源ランプ(赤)が早点減約10秒後に『キューン』と鳴り接近監視モードに移行

10 イベントを発生させる



車を揺らすなどすると、イベント記録中となります。『ピューン』と鳴り、録画ランプ(青)が早点減

11 イベント終了後、エンジンON



接近監視モードを終了します。『ピュピュ』と鳴り、イベントがあったことをお知らせします。
イベント記録がなかったときは鳴りません。

12 エンジン OFF し、約 10 秒間操作しない

電源が OFF になります。

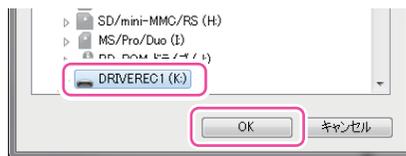
1 [PC Browser] アイコンをクリック

2 本体からSDカードを取出し、パソコンに接続する

3 [PC Browser] をクリック



4 [DRIVEREC1] を選択し、[OK] をクリック



5 見たい録画データに [] を入れ、[読み込み] をクリック



6 [再生] (再生) をクリック



録画データを再生します。

<録画データを削除したい場合>

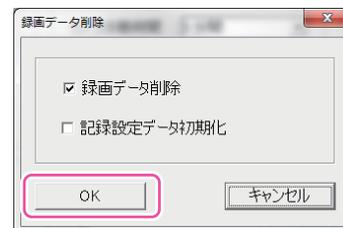
1 メニューバーの[ツール]→[記録設定]を選択する



2 録画データ削除をクリック



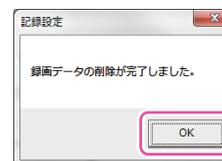
3 録画データ削除に [] を入れ、[OK] をクリック



4 [OK] をクリック



5 [OK] をクリック



別売品のSDカードを使用する前に…

別売品のSDカード(OP-SD08、OP-SD16、OP-SD32)を本機で使用する場合、「SDカードフォーマット」と「使用する機種での設定(機種選択)」が必要になります。使用前には必ず下記の手順で行ってください。

※そのまま使用した場合、正常に動作しません。あらかじめご了承ください。

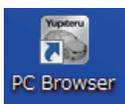
※専用ソフトに接続した際に、「有効なSDカードではありません」と表示された場合にも下記の操作を行ってください。

1 専用ソフトの準備をする

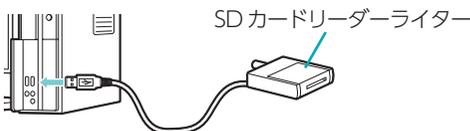
https://www.yupiteru.co.jp/download/update/bu_drr.html

※すでにダウンロードしている場合も、上記のURLから最新のバージョンに更新してください。

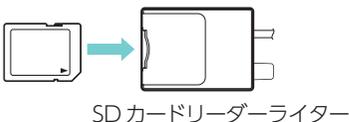
2 [PC Browser] アイコンをクリック



3 SDカードリーダーライターをパソコンに接続する



4 SDカードをSDカードリーダーライターに接続する



5 メニューバーの[ツール]→[機種選択]→[S]→[S20]を選択する

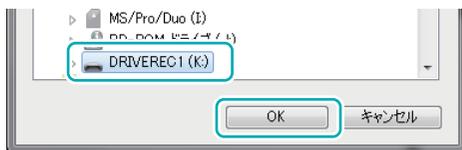


6 メニューバーの[ツール]→[SDカードフォーマット]を選択する

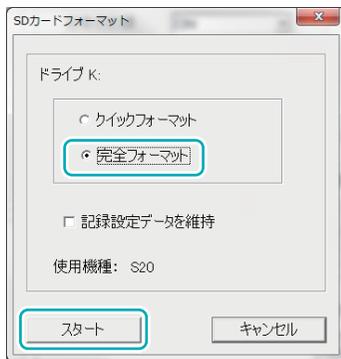


PC Browserの右側に[S20]と表示されます。
※間違った機種を選択した場合、本機は正常に動作しません。

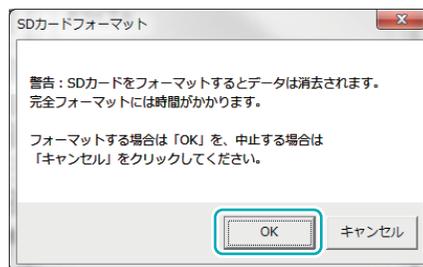
7 [DRIVEREC1]を選択し、[OK]をクリック



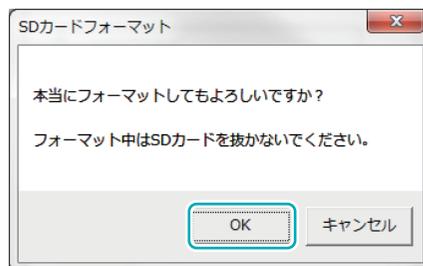
8 [完全フォーマット]を選択し、[スタート]をクリック



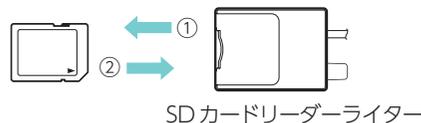
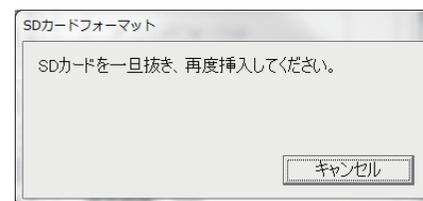
9 [OK]をクリック



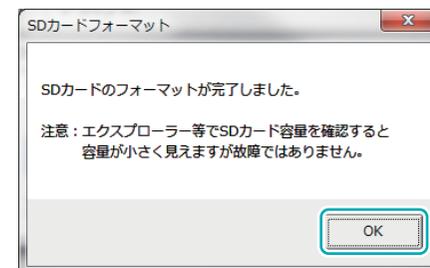
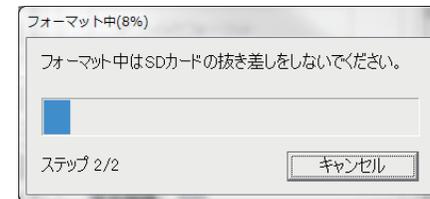
10 [OK]をクリック



11 SDカードを抜き差しする



12 [OK]をクリック



1、記録設定 (DVRモード)

表示名	初期値	選択肢と説明	
録画方法	常時+イベント	常時録画	エンジン始動時からエンジン停止直前までの映像をSDカードに記録します。[30コマ/秒]で、付属の専用SDカード(16GB)に約100分の常時録画が可能です。 ※[常時録画]に設定した場合、イベント録画の映像は記録されません。イベント検出されたことは、常時録画の録画データ内にトリガとして記録されます。
		イベント記録	衝撃を検知した場合に映像を記録します。
		常時+イベント	常時録画を行いながら衝撃を検知した場合、映像を別のデータで記録します。
解像度	高(2560×1080)	高(2560×1080)、低(1792×756)	
録画コマ数	30コマ/秒	30,15,10,5,1コマ/秒、2,1コマ/分*1、12,6/時*1: ※1:[常時録画][常時+イベント]で有効になります。 ※1:録画コマ数を[2コマ/分][1コマ/分][12コマ/時][6コマ/時]に設定した場合、イベント記録コマ数は[1コマ/秒]になります。	
イベント記録時間	10:10 [20秒]	60秒(30,30)、50秒(30,20)(25,25)、40秒(20,20)(25,15)(30,10)、30秒(18,12)(20,10)、20秒(10,10)(12,8)(15,5): 衝撃検知前の時間(秒)と衝撃検知後の時間(秒)の組合わせを選択できます。	
音声録音	ON	ON、OFF: [ON]で音声も記録します。	
履歴記録時間	24時間	24時間、168時間、480時間: ログ(加速度/時間)を記録します。	
履歴記録コマ数	1コマ/秒	[1コマ/秒]、[2コマ/秒]: 1秒間に記録する履歴記録のコマ数です。	
上書きモード	全ての録画方法でON	ON、OFF: [常時録画][イベント記録][履歴記録]それぞれのSDカードの空き容量が不足したときの映像や履歴の保存方法です。[ON]で各録画方法のSDカードの容量がいっぱいになると、古いデータから上書きします。[OFF]でSDカードの容量がいっぱいになると映像を保存しません。	

2、衝撃感度設定

表示名	初期値	選択肢と説明	
Gセンサ記録	有効 (簡単設定モード/5)	[有効]、[無効]: ※[有効]にした場合、[常時録画]に設定していても、衝撃検出を行い、常時録画の録画データにトリガのみマークします。 ※[無効]にした場合、すべての録画方法において、Gセンサー記録を行いません。 簡単設定モード	
		感度レベル	動作・使用条件
		1(敏感) ↓ 9(鈍感)	急ハンドルや急ブレーキ等、危険運転も記録したい場合 標準設定(基本的に事故のみを記録) 通常運転時に反応してしまう場合

3、監視カメラ設定

表示名	初期値	選択肢と説明	
録画方法	イベント記録	イベント記録	エリア検出によりカメラを起動し、各センサー(近接近、衝撃、傾斜、ドア開)が検出するとイベント記録を行います。
		常時+イベント	常に記録を行い、各センサー(衝撃、傾斜、ドア開)が検出するとイベント記録を行います。
解像度	高(2560×1080)	高(2560×1080)、低(1792×756)	
録画コマ数	30コマ/秒	30,15,10,5,1コマ/秒	
イベント記録時間	10:10 [20秒]	60秒(30,30)、50秒(30,20)(25,25)、40秒(20,20)(25,15)(30,10)、30秒(18,12)(20,10)、20秒(10,10)(12,8)(15,5): 衝撃検知前の時間(秒)と衝撃検知後の時間(秒)の組合わせを選択できます。	
動作トリガ	マニュアル	マニュアル	車両のエンジンOFF時に、手動で接近監視モードに移行します。
		ACC OFF連動	車両のエンジンOFF後、自動で接近監視モードに移行します。
		エリアAUTO	車両のエンジンOFF後、Bluetoothペアリングしたスマートフォンがエリア感度外になると、接近監視モードで駐車監視を開始します。 ※Bluetoothペアリングされていない、または通信できていない場合は[ACC OFF連動]と同じ動作になります。
近接近記録	ON	ON、OFF: [ON]にすると接近監視モードで近接近記録を行います。	

4、動作設定

表示名	初期値	選択肢と説明
移行時間	3分後	3分後、5分後： 動作トリガから接近監視モードへ移行する時間を設定します。
カメラ待機時間	1分間	1分間、2分間、3分間、4分間： 監視カメラ設定の録画方法[イベント記録]時に、エリア検出によりカメラを起動してから停止するまでの時間を設定します。 ※停止直前にイベント記録が発生した場合、イベント記録が終了するまでカメラ待機時間を最大4分間延長します。[4分間]に設定した場合、延長はしません。
ドア開警報ディレイ	5秒間	0秒間、5秒間、10秒間、15秒間、20秒間： ドア開を検出してから警報するまでの時間です。
検出電圧	12.2V	12.8V、12.6V、12.4V、12.2V、12.0V、11.8V、11.6V： 接近監視モード時に、車両バッテリーを監視して設定電圧以下になると接近監視モードを停止します。 ※記録時間の設定に関係なく、車両バッテリーが設定電圧以下になった場合、接近監視モードを停止します。
警報音	ON	ON、OFF：[ON]にすると接近監視モード時に傾斜・ドア開・衝撃などのイベントが発生した際に警報音を約30秒鳴らします。 ※レベル調整はできません(90db)。エンジン ON、または専用アプリの「停止」で鳴りやみます。

5、センサ設定

表示名	初期値	選択肢と説明
傾斜	ON	ON、OFF： [ON]にすると接近監視モード時に傾斜を検出します。
ドア開	ON	ON、OFF： [ON]にすると接近監視モード時にドア開を検出します。
マイクロ波センサ AUTO 感度	OFF	ON、OFF：[ON]にすると接近監視モード時に、使用環境によって自動で感度レベルを調整します。人通りが多い場所や雨などで頻繁にイベントを検出する場合にご使用ください。
★エリア感度	8	1～10 エリア感度を1(近)～10(遠)で設定します。※1
		OFF エリア検出を行いません。
★近接近	5	1～10 近接近を1(近)～10(遠)で設定します。
★弱衝撃	5	1～10 弱衝撃を1(鈍感)～10(敏感)で設定します
		OFF 弱衝撃の検出を行いません。
★強衝撃	5	1～10 強衝撃を1(鈍感)～10(敏感)で設定します
		OFF 強衝撃の検出を行いません。

※1：エリア検出とイベント発生(近接近・衝撃・傾斜・ドア開)を同時に検出した場合、イベント発生前の10秒は記録されません。また、イベント発生時にカメラを起動するため、イベント記録が開始されるまで数秒かかり、イベント発生時の映像が記録されない場合があります。

6、記録時間(マルチバッテリー)

表示名	初期値	選択肢と説明
未接続時	30分	30分、1時間：接近監視モード時に車両バッテリーから電源を供給して録画方法[常時+イベント]を行う時間を設定します。 ※未接続の時間は録画方法[常時+イベント]にのみ反映されます。記録時間経過後は、録画方法[イベント記録]に自動で切り替わり、接近監視モードを継続して行います。
接続時	使用しない	使用しない、30分、1時間、2時間、3時間、4時間、6時間、12時間： 別売品のマルチバッテリー(OP-MB4000)を接続し、接近監視モード時にマルチバッテリーから電源供給を行う時間を設定します。 ※記録時間経過後は、車両のバッテリーから電源の供給を行います。 また録画方法に関係なく[イベント記録]に自動で切り替わり、接近監視モードを継続して行います。 ※設定に関係なく、マルチバッテリー内蔵電池が少なくなった場合には内蔵電池からの電源供給を自動的に停止します。停止後は、車両のバッテリーから電源供給を行い、録画方法[イベント記録]で接近監視モードを継続して行います。 ※マルチバッテリーを接続しない場合は必ず「使用しない」に設定してください。「使用しない」以外に設定すると、正しく動作しない場合があります。

7、システム

表示名	初期値	選択肢と説明
ビーブ音	ON	ON、OFF：[ON]にするとイベント記録(ワンタッチ記録とGセンサー記録)時に音が鳴ります。
SDカードID		SDカードIDを設定できます。SDカードIDと本機IDをログに書き込むことでSDカードと本機の管理に役立てることができます。
パスワード		設定変更、録画データ閲覧を制限するためのパスワードを設定できます。(1000～9999の4桁)

8、日時設定

[設定する]にを入れ、日付や時刻を設定できます。

※本体を電源ONするとSDカードから読み込み、日時を修正します。現在時刻ではなく次に本体を電源ONする日付や時刻を想定してください。

※GPS測位している場合、電源OFFした際に本体時刻の修正が自動的に行われます。

録画時間の目安

1 常時録画の録画時間

解像度 [高 (2560×1080)]

	8GB	16GB(付属)	32GB
30コマ/秒	50分	100分	200分
15コマ/秒	100分	200分	400分
10コマ/秒	150分	300分	600分
5コマ/秒	300分	600分	1,200分
1コマ/秒	750分	1,500分	3,000分
2コマ/分	375時間	750時間	1,500時間
1コマ/分	750時間	1,500時間	3,000時間
12コマ/時	3,750時間	7,500時間	15,000時間
6コマ/時	7,500時間	15,000時間	30,000時間

解像度 [低 (1792×756)]

	8GB	16GB(付属)	32GB
30コマ/秒	75分	150分	300分
15コマ/秒	150分	300分	600分
10コマ/秒	225分	450分	900分
5コマ/秒	450分	900分	1,800分
1コマ/秒	1,125分	2,250分	4,500分
2コマ/分	700時間	1,400時間	2,800時間
1コマ/分	1,400時間	2,800時間	5,600時間
12コマ/時	7,000時間	14,000時間	28,000時間
6コマ/時	14,000時間	28,000時間	56,000時間

2 駐車監視の録画時間

解像度 [高 (2560×1080)]

	8GB	16GB(付属)	32GB
30コマ/秒	50分	100分	200分
15コマ/秒	100分	200分	400分
10コマ/秒	150分	300分	600分
5コマ/秒	300分	600分	1,200分
1コマ/秒	750分	1,500分	3,000分

解像度 [低 (1792×756)]

	8GB	16GB(付属)	32GB
30コマ/秒	75分	150分	300分
15コマ/秒	150分	300分	600分
10コマ/秒	225分	450分	900分
5コマ/秒	450分	900分	1,800分
1コマ/秒	1,125分	2,250分	4,500分

3 イベント記録の目安記録件数

16GBのSDカードで以下のようになります。

解像度 [高 (2560×1080)]

	30コマ/秒	15コマ/秒	10コマ/秒	5コマ/秒	1コマ/秒
イベント記録時間前後の合計60秒	40件	80件	120件	240件	1,200件
イベント記録時間前後の合計50秒	48件	96件	144件	288件	1,440件
イベント記録時間前後の合計40秒	60件	120件	180件	360件	1,800件
イベント記録時間前後の合計30秒	80件	160件	240件	480件	2,400件
イベント記録時間前後の合計20秒	120件	240件	360件	720件	3,600件

解像度 [低 (1792×756)]

	30コマ/秒	15コマ/秒	10コマ/秒	5コマ/秒	1コマ/秒
イベント記録時間前後の合計60秒	60件	120件	180件	360件	1,800件
イベント記録時間前後の合計50秒	72件	144件	216件	432件	2,160件
イベント記録時間前後の合計40秒	90件	180件	270件	540件	2,700件
イベント記録時間前後の合計30秒	120件	240件	360件	720件	3,600件
イベント記録時間前後の合計20秒	180件	360件	540件	1,080件	5,400件

※上記値は目安で、絶対保証値ではありません。

動作一覧

■ACC ON時(DVRモード)

動作状態	電源ランプ	音	備考
録画停止中	緑点滅	ピー	—
録画中	緑点灯	ピー	—
容量不足警告	—	ピーピーピーピー	ACC ON時
接近監視モード履歴	—	ピュピュ	ACC ON時

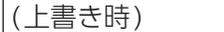
■ACC OFF時(直後)

動作状態	電源ランプ	音	備考
マニュアルモード	橙点滅	ピピッ・ピピッ…	動作トリガ：マニュアル
接近監視モード移行	赤点滅	ピロピロピロ	動作トリガ：マニュアル
キャンセルエリア	橙点滅	ピピッ・ピピッ…	動作トリガ：ACC OFF連動、エリアAUTO
一時キャンセルエリア	橙点滅	ピピピッ・ピピピッ…	動作トリガ：ACC OFF連動、エリアAUTO
監視エリア	赤点滅	ピロピロピロ	動作トリガ：ACC OFF連動、エリアAUTO
一時監視エリア	赤点滅	ピーピロピロピロ	動作トリガ：ACC OFF連動、エリアAUTO

■ACC OFF時(接近監視モード)

動作状態	電源ランプ	音
録画停止中	消灯	—
録画中	消灯	—
イベント記録中	橙点滅	イベント記録により異なる(取説参照ページP26)

本体の動作	録画ランプの状態	音	取説参照ページ
録画準備中または録画停止中 ※録画方法「イベント記録」でイベント記録待機中も同様になります。	点滅(遅い) (赤) 	なし	P88
常時録画中	点灯 (青) 	なし	P22
常時録画中(上書き時)	点滅(遅い) (青) 	なし	P28
イベント記録中	点滅(早い) (青) 	『ピー——』と鳴る	P23

本体の動作	録画ランプの状態	音	取説参照ページ
イベント記録中(上書き時)	点滅(3回点滅を繰り返す) (青) 	『ピー——』と鳴る	P28
駐車記録中(イベント記録中) ※マルチバッテリー設定を使用した場合。	イベント記録中の動作と同様になります。		
駐車記録中(イベント記録中：上書き時) ※マルチバッテリー設定を使用した場合。	イベント記録中(上書き時)の動作と同様になります。		

※いずれの記録方法もSDカードの上限に達していない場合。
※マルチバッテリー設定を使用しない場合の駐車記録は、常時録画・イベント記録の動作と同様になります。

こんなときは

録画ランプ・音	対処方法
(赤)  『ピー』と鳴る	<input type="checkbox"/> 付属の専用SDカードが正しく挿入されていません。 付属の専用SDカードが正しく挿入されていないときなどは正常に起動できません。車両のエンジンをOFFし、付属の専用SDカードを抜き取り、再度正しく挿入してください。
(青)  (赤)  10秒間交互に点滅	<input type="checkbox"/> SDカードのプロテクトスイッチがON(書き込み禁止)になっていませんか。 車両のエンジンをOFFして、付属の専用SDカードを抜き取り、プロテクトスイッチをOFFにして、再度正しく挿入してください。
『ピーピーピー』と鳴る	<input type="checkbox"/> 本機専用以外のSDカードが挿入されていませんか。 付属または本機専用のSDカードを正しく挿入してください。 <input type="checkbox"/> 「SDカードフォーマット」と「使用する機種での設定(機種選択)」を行ってください。(取説参照P97)
(青)  (赤)  交互に点滅 『ピーピーピーピー』と4回だけ鳴る	<input type="checkbox"/> SDカードの容量が不足しています。 ・専用ソフトで「上書きモード」を[ON]にする。 ・容量が大きいSDカードで録画する。 ※履歴記録の容量が不足している場合は、音によるお知らせのみになります。

※音を止めたいとき→録画ランプ(記録ボタン)を押す。
※SDカードエラーが頻繁に起こるときは、新しいSDカードと交換してください。
※保証期間は1年です。

各設定の変更方法

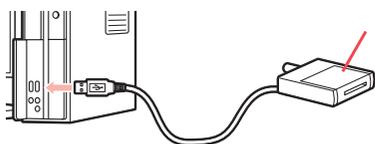
1 専用ソフトの準備をする 専用ソフトをダウンロードし、インストールを行ってください。

https://www.yupiteru.co.jp/download/update/bu_drr.html

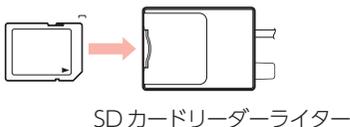
2 [PC Browser]アイコンをクリックする



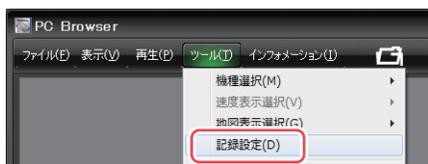
3 SDカードリーダーライターをパソコンに接続する



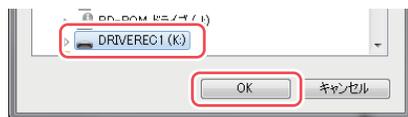
4 SDカードをSDカードリーダーライターに接続する



5 メニューバーの[ツール]→[記録設定]を選択する



6 [DRIVEREC1]を選択し、[OK]をクリックする

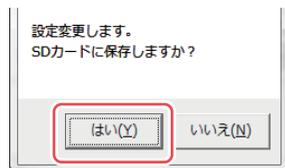


設定画面が表示されますので、変更したい内容を選択してください。

7 [SDカードへ保存]をクリックする



8 [[はい]をクリックする



※SDカードに保存された変更内容は、本体に装着し、電源ONすることで設定内容が反映されます。

Gセンサとセンサ設定について

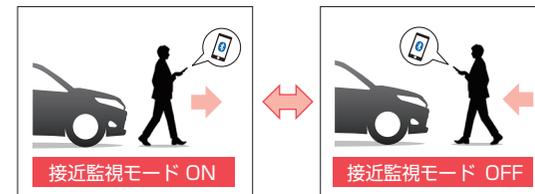
G センサ：加速や減速、路面の凹凸などに反応しすぎる場合は、感度を鈍感側にしてください。
[記録設定]→[衝撃感度設定]→[Gセンサ記録]
センサ設定：エリア感度、近接近、弱衝撃、強衝撃に関して、車両の大きさやご使用の状況に合わせて、感度を10段階で設定できます。[記録設定]→[センサ設定]→各項目へ

専用アプリについて

本機とスマートフォンをBluetoothペアリングすると、接近監視モードのON/OFF、各設定などを行うことができます。

動作トリガ：エリアAUTO

専用アプリを起動した状態でエリア圏外に出ると接近監視モードがONになり、またアプリが起動した状態でエリア圏内に入ると接近監視モードがOFFになります。
※駐車監視モードを開始できない場合は、スマートフォンに専用アプリの画面を表示させ、ご使用ください。



1 専用アプリをインストールする



<https://www.yupiteru.co.jp/app/S20/>

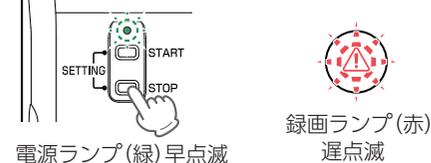
2 エンジンをONにする

録画ランプが紫→赤→青の点灯となり、録画を再開します。



3 STOP ボタンを長押しする

『ピー』と鳴り、録画を停止します。



4 START ボタンとSTOP ボタンを同時に長押しする

『ピピピッ・ピピピッ...』と鳴ります。



5 START ボタンを長押しする

『ピーピッ』と鳴りBluetoothペアリングを開始します。電源ランプが赤点灯、録画ランプが赤点滅している間に、手順6～9を行ってください。



6 お使いのスマートフォンのBluetoothをONにする

7 [S20 Remote]を起動する

8 [再接続]にタッチする



※一度でもペアリングを行った場合は、[再接続]が表示されません。接続情報を削除してから行ってください。(取扱説明書 P104)

9 [ペアリング]にタッチする



※Androidではこの画面は出ません。
※ペアリングに失敗した場合、本機が『ブザー』と鳴りますので、再度接続を行ってください。